

仏事コーディネーター 資格取得者を訪ねて

BUTSUJI-COORDINATOR

…………… 廣川仏壇店(長岡) ……………

「信頼と安心につながる資格だと思います」

廣川勝彦氏 廣川幸輔氏 廣川俊輔氏 井嶋英一朗氏 押味恵子氏

廣川仏壇店(長岡)は、新潟県内に三店舗(長岡本社・上越店・小出店)を展開、創業百三十年を数え、心温まるサービス

とアフターフォローは、古くから多くの人々に親しまれてきた。今回、取材にご協力頂いたのは、廣川勝彦氏(取

締役会長)、廣川幸輔氏(代表取締役社長)、廣川俊輔氏(取締役専務)、井嶋英一朗氏(小出店店長)、押味恵子氏(本社

スタッフ)の五人、廣川勝彦氏(ゴールドカード更新)は同社の発展に尽力し、今日に至っている。廣川幸輔氏(ゴールドカード更新)は長男で後継者、大学卒業後、地域の卸問屋で二年間研修を積んだ、同時期に他店の後継者もおり、楽しく貴重な体験であったと振り返る。

最後にみなさんに今年、受験される方や受験を考えている方に受験の言葉をお願いした。幸輔氏は「ぜひ知識を深めて頂きたいと思いますね」。押味氏は「資格を得れば自信につながりますので頑張ってください」と思っています。井嶋氏は「覚えることはたくさんありますが、それだけ温かいエールを贈る。」

勝彦氏と押味氏は第一回目に受験、中越地震(2004年10月)の年であった。翌年には幸輔氏と俊輔氏と井嶋氏が受験した。「資格があることでお客様から仏事のことなら何でも教えてもらえると感じています。どんな質問にも答えられるように日々学習しております」と幸輔氏は話す。幸輔氏は遺品供養士二級の資格も取得。俊輔氏は全宗協のニューリーダー部の部長を務めた経験もあり、資格も含め、自らの

スキルアップにつなげている。押味氏(ゴールドカード更新)は新潟県出身。高校卒業後に就職、結婚後に退職した後も働きたいという気持ちが強くなり、知人の紹介で入社した。幸輔氏が物心ついたときから、本社スタッフとして勤務、幸輔氏にとつて押味氏は良き先輩でもある。押味氏は今年で四十六年の勤務歴があり、入社した当時はショールームがなく事務を主に続けていた。二級販売士の資格も取得している。「お客様から仏事のことを聞かれさらに聞いていいですかと、いくつか聞いてくださった時、お客さまと心が通じたと思います。そんな人と人との温かな関係の接客を心がけています」と話す。

井嶋氏は新潟県出身。大学卒業後、家具販売店に就職、その後、実家の家具店で働いていたが、事情もあり、地元で働ける場所を探し、同社に転職。「資格取得後もよりお客様に信頼されるように心がけています」と話す。



左・廣川勝彦氏 右・廣川幸輔氏 中央・押味恵子氏
背後の都市型仏壇は第21回全国伝統的工芸品仏壇仏具展で経済産業省商務情報政策局長賞を受賞した「創作壇 宙」(廣川仏壇店)



廣川俊輔氏(廣川仏壇店)
全宗協NL部部長を務めた



井嶋英一朗氏(廣川仏壇店)



店舗外観 (廣川仏壇店・本社ショールーム)